



# 第3回(平成29年度) 日建連 けんせつ小町活躍推進表彰 受賞内容



<b>特別賞</b>	会社名	<b>株式会社竹中工務店</b>	活動主体の名称(30字以内)  <b>建築主と共に進める輝く女性のものづくり</b>
	部署名	(仮称)飯田橋複合施設計画	

活動の概要 (100字以内)	<b>建築主・技術者・技能者</b> がひとつのチームとなって環境整備を行い、 <b>女性がいきいきと活躍</b> している建設業の魅力を社会に継続発信し、多くの人に <b>建設業への憧れを抱かせる</b> 活動を推進する
-------------------	---

<b>女性の活躍推進に資する活動の目的、内容、効果</b>	背景・目的	<p>&lt;背景&gt;本計画は、保育所等が入る複合施設であり、建築主は総合出版業である。建築主に女性担当がいることから<b>建設業で働く女性技術者・技能者に関心</b>を持っていただき、お互いの仕事について<b>意見交換</b>を行うようになった。様々な立場にある女性の視点から「けんせつ小町活動」について討議することで社会のニーズに対応した取組みが可能になると考え、<b>建築主と共に活動</b>を開始するに至った。また、プロジェクト関係者に、育児と仕事の両立に苦労している人が多かった。</p> <p>&lt;目的&gt;建築主・技術者・技能者による女性中心のチームで次の課題への提言を行い、実行する</p> <p>①作業所勤務で<b>育児と仕事が両立可能な環境</b>を構築し、<b>新しい働き方を創出</b>する</p> <p>②女性が作業所で輝く姿を、掲示物や広告活動を通じて<b>社内外に広く発信し、建設業の魅力をアピール</b>する</p>	<b>建築主と共に進めた活動</b>
	主な内容 (具体例等)	<p>①<b>建築主・女性技能者との意見交換会</b>を実施</p> <p>②意見交換会で着想を得た「<b>ウェイトングルーム</b>」設置による新たな働き方と建設業に触れる機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校帰りや土曜日に子供たちが一時的に安心して待機できる場所を提供することで、作業所での<b>フレキシブルな働き方</b>を可能にした</li> <li>・<b>子供巡回</b>や<b>家族見学会</b>の実施により、現地現物の体験をすることで子供たちに<b>建設業への興味を持ってもらう</b></li> </ul> <p>③建設業の魅力を<b>外部へ情報発信</b>するため、積極的に広報活動に参画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築主発行の女性誌(Oggi)・漫画誌(ビッグコミック)掲載</li> </ul> <p>④仮囲いの一角を用いて、建築主や警察と協業した掲示物を設置することで、近隣住民に<b>親しみやすい雰囲気</b>を感じてもらう</p>	
	効果 (広がり・変化・影響等)	<p>①建築主参画により、建設業を知らない人から「現場で働く女性が特別な存在ではなく溶け込んでいること」「現場の面白さ・かっこ良さ」に反響を得て、<b>全国紙の雑誌や漫画に取り上げられ</b>、社内外の幅広い人に情報を発信し<b>建設業のイメージアップ</b>に繋がった</p> <p>②<b>ウェイトングルーム</b>は警備員により安全を確保し、Facetimeを利用することで子供たちの様子を確認でき、<b>安心して活用</b>できた。また、テナコナハウスを利用することで、<b>省コストで移設しやすい</b>ため、<b>水平展開可能</b>である</p> <p>③子供ならではの気づきに、職員・作業員が<b>自主的に場内整備に気を配る</b>ようになった。作業所全体が家族のような<b>雰囲気</b>となり、男性職員からの発案で子供用ヘルメットや軍手を整備する等、<b>男女関係なく意見を出し合い活動</b>を推進できている</p> <p>④仮囲いの掲示物がきっかけで<b>近隣や通行人が興味を抱き話しかけてくれる</b>ようになり、<b>工事現場を知ってもらう良い機会</b>になった</p>	



女性誌(Oggi) 取材 漫画誌(ビッグコミック)「三十路飯」取材 建築主のキャラクターを利用した近隣広報活動